

まちの日記帳



港はきれいに使いましょう — 美国漁港内の清掃活動 —

10/25

美国漁港利用協議会（八戸良一会長）は、例年春と秋の2回実施している美国漁港内の清掃活動を行いました。



同協議会の会員26名のほか、東しゃこたん漁業協同組合美国支所の組合員12人、漁港内で建設工事を実施している業者8名など合計46人が参加して行われました。参加者は、港内の散乱物を拾い集め、約2時間清掃活動に汗を流しました。

ノルディックウォーキングで介護予防 — 介護予防教室「いきいきクラブ」 —

10/27

10月27日余別地区、11月4日来岸地区で「ノルディックウォーキング講習会」が町体育専門員丹場講師の協力のもと行われ、14人が参加しました。

この運動は、通常のウォーキングよりも、運動効率が良く、膝や腰の負担が少ない安全な運動として北海道で推奨されており、参加者は、杖歩行の方や腰が曲がった方も、自然と姿勢を改善されながら歩行ができていました。

体育館等に出かけなくても、気軽に続けられる運動として今後も介護予防教室では紹介したいと思っています。

絵本の読み聞かせ・遊びを上演 — 第3回子育て交流会 —

11/5

2歳未満の子供を持つ親子を対象とした「子育て交流会」が町子育て支援センターで開催され、12名の親子や祖母が参加しました。今回は主任児童委員の場静子さん（美国町）による「絵本読み聞かせ講座」と三上英子さん（美国町）による「簡単で懐かしい手遊び・手まり・お手玉講座」が行われました。

絵本の読み聞かせでは「親子の心のふれあいにも有効」という説明に参加者は熱心に聞き入れ、昔遊びの実演では、子どもたちは手まりやお手玉のマネをして楽しんでいました。

「練街道」でネットワーク — にしんルネサンスの「小樽」 —

11/7

かつてニシン漁場で栄えた日本海沿岸の広域連携を考える「にしんルネサンスin小樽」が小樽市運河プラザで開催されました。

今年で6回目を迎え、にしんをテーマに「サミット」や「フォーラム」のほか「郷土芸能のステージ」も行われ、高島越後盆踊り（小樽市）や松前沖揚げ音頭（松前町）など団体が出演。積丹町練場音頭保存会も参加し、正調練場音頭を披露しました。



10/27 余別地区

11/4 来岸地区



▲昔の遊びの実演

絵本の読み聞かせ▶



▲松前沖揚げ音頭と意気投合



勝利へスマッシュ

—B & G バドミントン大会—

11/8



第18回B & G財団会長杯バドミントン大会が海洋センターで行われ、小学生から一般まで合計48人が参加して行われました。大会の結果は次のとおりです。(各都優勝者のみ)

■シングルス■

【小学3・4年生男女混合】

〈女子〉芳村由羽さん

〈男子〉長内春道くん

【小学5・6年生女子】芳村未羽さん

【中学生女子】生駒紗希さん

【中学生男子】江刺家結哉くん

■ダブルス■

【親子(1~3年生)】芳村由羽・直子ペア

【親子(4~6年生)】芳村未羽・晋悟ペア

【一般男女混合】

阿倍匡弘・芳村晋悟ペア

歯を大切にしましょう

—巡回はみがき教室・健口教室—

11/10~15

小樽歯科

衛生士会の

藤野智佳子

さん・林祐

子さん・成

田祐子さん

を招いて、

各小中学校

や保育所などで

「巡回はみがき教

室」を行いました。

各小中学校では虫歯のでき方な

どの「歯」に関する学習を行った

後、『赤い染め出し液』や『黒いビ

スケット』を使った正しい歯の磨

き方について、指導を受けました。

保育所や子育て支援センターで

は保護者も一緒に参加して、「仕上



▶みなと保育所



▲美国小学校



▶余別小学校



▶美国地区

◀野塚地区



「げみがき」の仕方について一人一人丁寧に指導を受け、参加者からは「楽しく学ぶことができた」、「また先生に来てほしい」という意見が多く聞かれました。

また、10日に野塚地区、11日に美国地区で、高齢者向けの口腔の健康教室が藤野智佳子さんを講師に開催しました。歯や歯ぐき、舌の手入れをすることが、全身の健康にも大事であること、入れ歯の模型を使ったり、楽しい体操を交えて指導を受けました。

美味しく仕上がりました!

—美国小6年・そば打ちに挑戦—

11/12

美国小学

校6年生8

名は自分た

ちで仕上げ

た「そば粉」

で『そば打

ち』に挑戦。

同校の事

務職員の実

演による指導で行われ、水まわし

こね・のし・切り・茹での順番で

作業が始まり「こね」の作業では

教室中がそばの香りでいっぱい

になりました。仕上げの「切る」作

業では、普段使うことが無い大き

な包丁に苦戦している様子。茹で

上がったそばを食べた児童達は

「おいしい」の連発でした。

